



2022年7月27日

株式会社 阿波銀行

株式会社小松屋の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社小松屋（代表取締役 藤田 牧雄、本社：大阪府松原市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社小松屋
所在地	大阪府松原市天美東九丁目 16 番 18 号
代表者	藤田 牧雄
業種	業務用酒類販売兼飲食店の経営
設立	1991 年 6 月 4 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年7月27日



## 株式会社小松屋 代表取締役 藤田 牧雄

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	グリーン購入	環境負荷の少ない原材料の購入や3Rの推進に努めます。	①環境負荷が低い原材料の調達（リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等）		
			②2030年までに環境負荷が少ないテイクアウト容器を80%導入		
環境・経済	地産地消の推進	地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。	①地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画		
			②季節ごとに年4回、生産者と飲食店を結ぶイベントの開催		
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため様々な地元人材の活用を推進します。	①地域教育機関からのインターンシップの受け入れ		
			②入社予定者、アルバイト希望者を対象に年間20人以上インターンシップの受入		
環境・社会	フードロスの削減	フードロスの削減に向けて、企業として取組みを行い、フードバンクやフードドライブを積極的に推進します。	①地域のフードバンクの取組みへの賛同・協賛・寄付		
			②地域専門学校の学生を対象に総菜の寄付実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。